

# 令和5年度全国学力テスト結果報告

まだまだ残暑が続いています。学芸会の練習が始まりました。児童たちは落ち着いて学習に取り組んでいます。さて、4月に行われた全国学力テストの結果を6年生に返却しました。ご家庭で学習の振り返りをしていただき、課題がある分野について復習を進めていくようお願いいたします。ご家庭で相談する資料として活用してください。また、学校でも今回の結果を受けまして、良かったところ、課題のあるところを分析し、課題のあるところについては授業改善を進めていきます。結果の公表とともに課題の改善についてもお示しします。

## 国語

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)
東久留米市立神宝小学校	45	9.4/ 14	67
東京都(公立)	92,171	9.7/ 14	69
全国(公立)	964,177	9.4/ 14	67.2

分類	区分	対象 問題 数	平均正答率(%)			
			神宝小	東京都(公立)	全国(公立)	
全体		14	67	69	67.2	
学習指導 要領の 内容	知識及び 技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	5	72.0	73.6	71.2
		(2) 情報の扱い方に関する事項	2	71.1	66.5	63.4
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	0			
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	70.4	73.5	72.6
		B 書くこと	1	26.7	28.9	26.7
		C 読むこと	3	65.9	73.2	71.2
評価の観点	知識・技能	7	71.7	71.6	68.9	
	思考・判断・表現	7	62.2	67.0	65.5	
	主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式	選択式	9	73.3	75.9	73.6	
	短答式	2	66.7	66.4	62.7	
	記述式	3	48.1	51.4	51.1	

国語の平均点は全国平均とほぼ同じでした。東京都の平均からは2ポイント低かったです。上記の結果から鑑みると知識・技能の観点、問題形式では選択式、短答式の正答率は東京都、全国の平均点より高く、逆に思考・判断の観点、問題形式の記述式において正答率のポイントが都、全国より下回っています。これは授業の内容はしっかり定着しているのですが、自分の考えを自分なりに記述することや問題を読みある条件のもと思考・判断・表現をすることに課題があることが分かります。これからの授業の中で既習事項を活用する学習を随時取り入れ、意見文や提案文などテーマに沿って自分の考えを自分なりに書き表す機会を増やしていきます。

# 算数

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)
東久留米市立神宝小学校	45	10.5/ 16	66
東京都(公立)	92,209	10.7/ 16	67
全国(公立)	964,350	10/ 16	62.5

分類	区分	対象 問題 数	平均正答率(%)		
			神宝小	東京都(公立)	全国(公立)
全体		16	66	67	62.5
学習指導要領の領域	A 数と計算	6	71.5	71.0	67.3
	B 図形	4	53.9	54.8	48.2
	C 測定	0			
	C 変化と関係	4	69.4	75.8	70.9
	D データの活用	3	72.6	67.3	65.5
評価の観点	知識・技能	9	71.1	71.5	67.2
	思考・判断・表現	7	58.4	61.2	56.5
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	5	61.3	63.2	57.7
	短答式	7	77.5	78.0	74.7
	記述式	4	50.0	52.4	47.3

算数の平均点は全国平均より高く、東京都の平均からは1ポイント低かったです。上記の結果から鑑みると「図形」「変化と活用」の分野においてポイントが都より下回っています。適用問題を解く時間を多くとり、正答率を上げるようにしていきます。「データの活用」に関しては都平均より5ポイント全国平均より7ポイント高い結果となりました。「以上、以下、未満」など言葉の意味をしっかりと捉えデータを読み取り回答していました。問題によっては9割の正答率のものがあり、この分野のポイントを高めることとなりました。